

取引所株価指数証拠金取引



お取引のガイド

「くりっく株 365」は、株式会社東京金融取引所の登録商標であり、同取引所が上場している取引所株価指数証拠金取引の愛称です。

目次

1. 取扱商品・取引時間	2
2. 取引コース・手数料金額	7
3. お取引環境	8
4. ログインID・パスワード	9
5. 入出金	10
6. 資金振替	11
7. 注文方法	12
8. 金利相当額・配当相当額	14
9. 証拠金	15
10. 証拠金不足	16
11. アラート・ロスカット	18
12. 用語解説	20
13. 個人情報のお取り扱い	21
14. お問い合わせ先	22

※当社くりっく365取引「為替ライフ」とは異なる部分があります。内容をよくご確認ください

1 取扱商品・取引時間

取扱商品の概要

取扱商品	取引対象 株価指数	取引単位	呼び値	最小 変動幅 相当額	注文入力可能値幅 (誤入力防止のための超過 制限幅)	
					買指値／ 売逆指値	売指値／ 買逆指値
日経 225 リセット付証拠金取引	日経平均株価 (日経 225)	株価指数 の数値 ×100 倍	1 円	100 円	売気配値 より 小さい 指定価格 (下限なし)	買気配値 より 大きい 指定価格 (上限なし)
NY ダウ リセット付証拠金取引	NY ダウ	株価指数 の数値 ×10 倍	1 ポイント	10 円		
NASDAQ-100 リセット付証拠金取引	NASDAQ- 100					
DAX® リセット付証拠金取引	DAX®	株価指数 の数値 ×100 倍		100 円		
FTSE100 リセット付証拠金取引	FTSE® 100					
ラッセル 2000 リセット付証拠金取引	Russell® 2000					
銀 ETF リセット付証拠金取引	WisdomTree 銀上場 投資信託	ETF の 基準価格 ×100 倍	0.1 ポイント	10 円		
金 ETF リセット付証拠金取引	SPDR® ゴールド ・シェア					
プラチナ ETF リセット付証拠金取引	WisdomTree 白金上場 投資信託		1 ポイント	100 円		
原油 ETF リセット付証拠金取引	WTI 原油 価格連動型 上場投信					

※最低取引単位は 1 枚です。

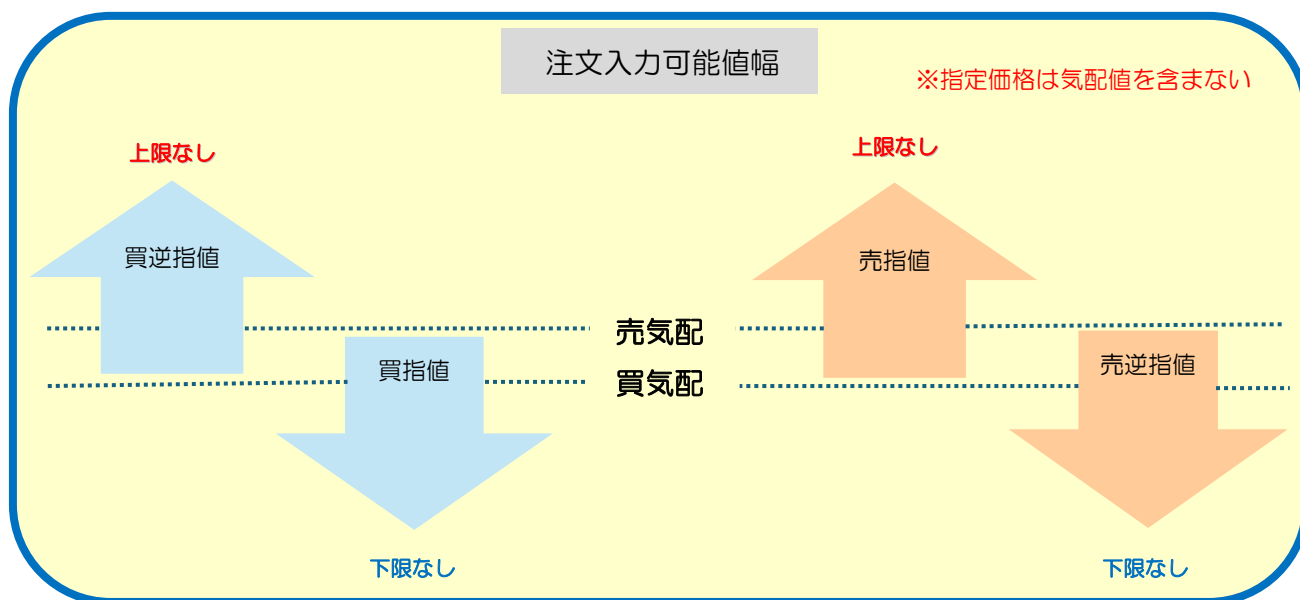
※日経 225 リセット付証拠金取引の 1 注文あたりの発注上限枚数は 500 枚です。

※NY ダウリセット付証拠金取引、NASDAQ-100 リセット付証拠金取引及びラッセル 2000 の 1 注文あたりの発注上限枚数は 2,000 枚です。

セット付証拠金取引、プラチナETFリセット付証拠金取引及び原油ETFリセット付証拠金取引の1注文あたりの発注上限枚数は200枚です。

- ・くりっく株 365 では、逆指値注文の場合のトリガー価格は、”売”逆指値注文の場合は”売気配値”、”買”逆指値注文の場合は”買気配値”となります。

・「注文入力可能値幅」は、市場実勢から大幅に乖離する価格での注文を、誤入力防止の観点から制限する仕組みです。お客様にとって不利な指値注文（高い買指値注文、低い売指値注文）、逆指値注文（高い売逆指値注文、低い買逆指値注文）は当社システム上では発注時点で受け付けません。逆に、お客様にとって有利な指値注文（低い買指値注文、高い売指値注文）、逆指値注文（高い買逆指値注文、低い売逆指値注文）は、注文入力可能値幅の制限を受けませんので、当社システム上で受け付けられます。



《例外》 注文フォームが” IFDONE” または” IFOCO” で、IF 注文が” 成行” または” 時間指定成行” の場合、発注段階での IF 注文の約定価格がわからないため、当社システム上でのチェックが行えません。そのため、お客様にとって不利な指値注文（高い買指値注文、低い売指値注文）及び逆指値注文（高い売逆指値注文、低い買逆指値注文）において、東京金融取引所の定める注文入力可能値幅の制限を受けることとなり、「受付エラー」で注文が失効となるか、DONE 注文（決済注文）または OCO 注文（決済注文）の不利な指値注文、及び不利な逆指値注文が IF 注文の約定と同時に” トリガー抵触” となる可能性がございますのでご注意ください。

・売気配値及び買気配値は、必ずしも相場の実勢水準を保証するものではありません。また、注文入力可能値幅による誤入力防止策は、あくまでも注文入力可能値幅を超過した価格での誤入力のみを防止するもので、全ての誤入力を防止できる制度ではありません。従って注文を発注される際は、自己責任の下、発注内容を事前に十分ご確認くださいませよう、お願いいたします。

制限値幅

日経225リセット付証拠金取引、NYダウリセット付証拠金取引及びNASDAQ-100リセット付証拠金取引及びラッセル2000リセット付証拠金取引は、原資産の株式市場と同様に、1日の価格の変動幅を上下一定の範囲に制限する制限値幅を設けており、前取引日の清算価格を基準として、その水準に応じた制限値幅の範囲を設定しています。

制限値幅を超える価格による指値注文は可能ですが、制限値幅を超える価格では取引は成立しません。

※詳細は取引所ホームページ https://www.clickkabu365.jp/about_cfd/about_cfd14.html でご確認ください。

株価指数商品の主な商品仕様

	日経225	NYダウ・ NASDAQ-100	DAX®・FTSE100・ ラッセル2000®	金ETF・銀ETF・ プラチナETF・原油ETF
取引期間	15ヶ月※1			
取引開始日	9月第2金曜日の翌取引日（原則、月曜日）			
取引最終日	12月第2金曜日の 前取引日	12月第3金曜日の前取引日		
リセット日	12月第2金曜日	12月第3金曜日の翌取引日		
決済方法	・反対売買による決済 ・取引最終日まで決済されなかった建玉はリセット日にリセット値で決済			
リセット値 ※2	取引対象となる原資産の株価指数が同じである先物取引（リセ ットが行われる年の12月限のもの）の最終決済に係る価格の小 数点以下を四捨五入した値			取引対象となる原資産 ETFの12月第3金曜日の 「一口当たり純資産額」
取引単位	株価指数×100円	株価指数×10円	株価指数×100円	ETFの基準価格×100円
証拠金基準額	過去24週の価格変動に基づき算出※3			

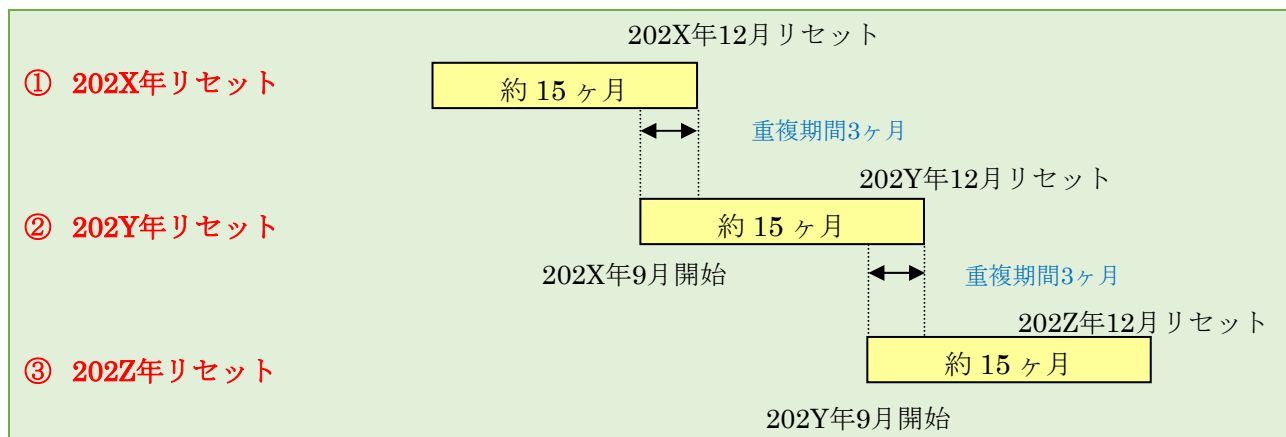
※1 9月の取引開始日から12月のリセット日までの約3か月間は、リセット日が異なる同一株価指数の商品が重複して存在します。

※2 「リセット値」とは、リセット日においてリセットの対象となるポジション（両建てを含む）を決済する価格のことです。

※3 同一株価指数の取引では、リセット日が異なる取引でも同一の証拠金基準額となります。ただし、リセット日が異なる取引間で証拠金は相殺・割引されません。

リセット付証拠金取引とは、毎年9月から始まり、翌年の12月に最終日を迎える取引期間が15か月間に設定された取引で、1年に1度、リセット（最終決済）が行われます。

<リセットのイメージ>



取引開始日・取引最終日・リセット日の日程について

	日経 225 リセット付 証拠金取引	NY ダウ リセット付 証拠金取引	NASDAQ-100 リセット付 証拠金取引	DAX® リセット付 証拠金取引	FTSE100 リセット付証 拠金取引	ラッセル 2000 リセット付 証拠金取引
取引開始日	毎年 9 月 第 2 金曜日の翌取引日（原則、月曜日）					
取引最終日	リセット日の 前取引日	取引を開始した年の翌年 12 月 第 3 金曜日の前取引日				
リセット日	取引を開始した年の 翌年 12 月 第金曜日	取引を開始した年の翌年 12 月 第 3 金曜日の翌取引日				

	金 ETF リセット付 証拠金取引	銀 ETF リセット付 証拠金取引	プラチナ ETF リセット付 証拠金取引	原油 ETF リセット付 証拠金取引
取引開始日	毎年 9 月 第 2 金曜日の翌取引日（原則、月曜日）			
取引最終日	取引を開始した年の翌年 12 月 第 3 金曜日の前取引日			
リセット日	取引を開始した年の翌年 12 月 第 3 金曜日の翌取引日			

取引時間

＜日経 225 リセット付証拠金取引＞			
適用期間	プレオープン時間	取引開始時間	取引終了時間
米国通常期間	8：20～8：30	8：30	翌朝 6：00
米国サマータイム期間	週初 8：00～8：30		翌朝 5：00
＜NY ダウ・NASDAQ-100・ラッセル 2000 リセット付証拠金取引＞			
適用期間	プレオープン時間	取引開始時間	取引終了時間
米国通常期間	8：20～8：30	8：30	翌朝 6：00
米国サマータイム期間	月曜 8：00～8：30		翌朝 5：00
＜DAX®リセット付証拠金取引＞			
適用期間	プレオープン時間	取引開始時間	取引終了時間
米国通常期間及び欧州通常期間	15：50～16：00	16：00	翌朝 6：00
米国サマータイム期間及び欧州通常期間			翌朝 5：00
米国及び欧州サマータイム期間	14：50～15：00	15：00	
＜FTSE100 リセット付証拠金取引＞			
適用期間	プレオープン時間	取引開始時間	取引終了時間
米国通常期間及び欧州通常期間	16：50～17：00	17：00	翌朝 6：00
米国サマータイム期間及び欧州通常期間			翌朝 5：00
米国及び欧州サマータイム期間	15：50～16：00	16：00	
＜金 ETF・銀 ETF・プラチナ ETF・原油 ETF リセット付証拠金取引＞			
適用期間	プレオープン時間	取引開始時間	取引終了時間
米国通常期間	8：50～9：00	9：00	翌朝 6：00
米国サマータイム期間	月曜 8：30～9：00		翌朝 5：00

※付合開始前の 10 分間はプレオープン時間帯となり、約定は発生しません。このため、成行注文は発注できませんのでご注意ください。但し、日経 225 の週初めの取引日並びに NY ダウ、NASDAQ-100、ラッセル 2000、金 ETF、銀 ETF、プラチナ ETF 及び原油 ETF の月曜日の取引については、付合せ開始前の 30 分間 がプレオープン時間帯となります。

※米国サマータイム期間（米国ニューヨーク州サマータイム適用期間）は、3 月第 2 日曜日～11 月第 1 日曜日、欧州サマータイム期間は、3 月最終日曜日～10 月最終日曜日を指します。

※取引時間は臨時に変更される場合があります。

※休業日は取引毎に定めておりますので、当社ホームページでご確認ください。

2 取引コース・手数料金額

各取引コースと手数料金額

当社のお取引は **3種類** のコースがあります。それぞれ取引の方法・手数料金額等が異なっておりますので、下記をご確認頂き、お客様のご要望に沿ったお取引コースをご選択ください。

セルフコース		
お客様ご自身で情報収集を行いお取引の判断をしていただきます。		
手数料金額	ネット取引	代行入力
日経 225・DAX®・FTSE100・金 ETF	202 円 (日計り決済 202 円)	3,300 円 (日計り決済 1,650 円)
銀 ETF・プラチナ ETF	202 円 (日計り決済 202 円)	2,970 円 (日計り決済 1,485 円)
NY ダウ・NASDAQ-100 ラッセル 2000	34 円 (日計り決済 34 円)	330 円 (日計り決済 165 円)
原油 ETF	202 円 (日計り決済 202 円)	1,650 円 (日計り決済 825 円)
サポートコース		
当社スタッフに相場観、経済指標の発表予定、今後の展望等をご相談いただきながらお取引をすることができます。基本的に発注作業はお客様自身で行っていただくコースです。		
手数料金額	ネット取引	代行入力
日経 225・DAX®・FTSE100・金 ETF	1,485 円 (日計り決済 742 円)	3,300 円 (日計り決済 1,650 円)
銀 ETF・プラチナ ETF	1,485 円 (日計り決済 742 円)	2,970 円 (日計り決済 1,485 円)
NY ダウ・NASDAQ-100 ラッセル 2000	148 円 (日計り決済 73 円)	330 円 (日計り決済 165 円)
原油 ETF	742 円 (日計り決済 371 円)	1,650 円 (日計り決済 825 円)
スタンダードコース		
当社スタッフに相場観、経済指標の発表予定、今後の展望等をご相談いただきながら、お客様の指示した注文を当社スタッフが代行して入力するお取引です。		
手数料金額	ネット取引・代行入力	
日経 225・DAX®・FTSE100・金 ETF	3,300 円 (日計り決済 1,650 円)	
銀 ETF・プラチナ ETF	2,970 円 (日計り決済 1,485 円)	
NY ダウ・NASDAQ-100 ラッセル 2000	330 円 (日計り決済 165 円)	
原油 ETF	1,650 円 (日計り決済 825 円)	

※建玉整理（両建になっている建玉を相殺して決済）には手数料は発生しません。

※表記の手数料は、片道 1 枚当たり（税込み）の手数料となっています。

※サポートコース・スタンダードコースは情報提供または取引アドバイスのみを目的としたもので、利益を保証するものではなく、これによる取引の結果において、当社が一切の責任を負うものではありません。お取引の判断はあくまでもお客様のご判断で行なっていただきますようよろしくお願いします。

3 お取引環境

以下の動作環境をご確認下さい。

インターネットカフェ、お勤め先などの共有のパソコンはセキュリティ上お控えください。

◆パソコン◆※推奨環境

必要な ソフトウェア	使用可能な OS ブラウザ	Windows 11（日本語版） Microsoft Edge (Chromium 版) ※Macintosh(不可)
	その他	Oracle Java JRE1.7.6 以上、 Acrobat Reader 7.0 以上

※OS が Windows11 の場合、PC に Acrobat Reader がインストールされている必要があります。

◆スマートフォン・タブレット◆

iPhone,iPod touch,iPad	iOS9.0 以上
Android 端末	Android4.0 以上

※お使いのスマートフォン（またはパソコン）が上記に対応している機器でも、一部正常にご利用に
なれない場合があります。

※迷惑メール対策として、お使いのスマートフォン端末でメール指定受信、ドメイン指定受信を設定
されている場合は、弊社からのメールを受信できるよう、あらかじめ設定する必要がございます。
なお、ドメイン指定受信機能を利用されている場合は、各携帯会社の設定方法を確認いただき設定
してください。

※データ量の大きい通信を行う場合は通信料が高額となりますのでパケット通信料割引（定額）サー
ビス等へのご加入をご検討ください。

4 ログイン ID・パスワード

ログイン ID、パスワードは、「お取引用」、「e-profit（情報サイト）用」の 2 組があります。それぞれ以下の方法でお知らせ致します。

お取引用 ご自宅に簡易書留郵便

e-profit 用 ご登録されているメールアドレスに、送信します。口座開設完了から 2 週間以内に 5 万円以上のご入金確認ができない場合は、適宜削除します。

◆お取引用のパスワードは、変更することが可能です。セキュリティの観点から変更されることをお勧めします。**半角文字で 8～13 桁**の範囲でお願いします。**大文字と小文字にご注意ください。**

※第三者による不正ログイン等を防止するため、パスワードの定期的な変更や他のパスワードからの使い回しを避ける等、パスワードの管理にはくれぐれもお気を付けください。

・お取引の際に連続して 3 回誤ったものを入力されますと不正取引防止のためロックがかかる仕組みになっております。誤入力の累積回数は、パソコン、スマートフォンの合計になります。

※お取引用のログイン ID、パスワードをお忘れのとき

・管理部または担当までご連絡ください。

お取引用のログイン ID、パスワードは、セキュリティの観点から口頭ではお伝えしておりません。また、お取引口座にロックがかかっている状態でも、証拠金不足の発生、ロスカットの執行は通常通り行われますのでご注意ください。

お取引口座の解約について

弊社にて、取引所為替証拠金取引の口座を開設された後、取引証拠金が 0 円で且つ、10 年以上お取引が確認できない口座に関しましては、自動的に解約の処理をさせていただきます。また、お取引中のお客様が全額出金されましても、お取引口座は解約とはなりませんので解約をご希望されるお客様は、担当営業員、若しくは管理部、お客様エンゲージメント室までお申し出下さい。

5 入出金

お取引用ログイン ID、パスワードをお送りする際に当社指定のお振込口座をお伝えします。（クイック入金をご利用される場合は、ログイン ID、パスワードの到着後、お取引画面にログインしていただき、お取引画面よりご利用頂けます。）

ご入金

- ・ご入金は**日本円のみ**となります。**外国通貨、有価証券等は受け付けておりません。**
- ・お客様からお預かりしたご資金は取引所に全額預託されます。万が一、当社が破綻してもご資金は法的な保護を受けられます。ただし、相場等の状況によってはご資金に変動が生じます。
- ・お振込みの際は、**ログイン ID**をご記入ください。なお、ご記入がありませんと入金処理ができないことがありますのでご注意ください。
- ・当社で入金確認後、お客様の口座に反映致します。お取引画面で確認できましたらお取引スタートとなります。
- ・お振込みされる際の手数料はお客様のご負担となります。
- ・お客様からお振込み頂いたご入金の、当社における当日の最終確認時間は**15 時 30 分**となっております。それ以降の入金につきましては、翌営業日の入金扱いとなりますのでご了承ください（クイック入金を除く）。
- ・投資可能額は、お客様ご自身が管理される投資の限度額です。限度額を超過した場合、ご連絡差し上げることがあります。

※当社指定のお振込口座へのご入金は、確認に時間を要す場合があります。

※クイック入金をご利用される場合は、「クイック入金依頼入力」画面のご注意を必ずご確認ください。

ご出金

- ・ご出金についても**日本円のみ**となります。**外国通貨の受渡しは行っておりません。**
- ・お取引画面上で出金の指示をされる際は、出金可能額にご注意ください。また、**出金指示は一取引日につき一回まで**となっております。金額を変更される際は、直前の出金指示を取り消し、再度ご希望額をご入力ください。
- ・出金指示後に値洗いが悪化した結果、出金額が制限されることがあります。そのため、出金後の残高をキリのよい数字（例…200 万円、70 万円など）に合わせることは難しくなります。
- ・お客様受取りの金利相当額・配当相当額は、ポジションを決済しなければ清算、出金できません。

◆ 出金の例 ◆

30 万円の出金指示を出された場合でも出金可能額が 28 万円になっていた時は、28 万円が出金されます。出金指示の金額を上回らない範囲で最大額が出金されます。

6 資金振替

- ・ストックライフと為替ライフの両方の取引口座を開設されているお客様は、金融機関を介することなく、両口座間での資金振替を行うことができます。
- ・取引画面の「振替出金依頼・取消」項目より、ストックライフの画面からは「くりっく株 365」⇒「くりっく 365」、為替ライフの画面からは「くりっく 365」⇒「くりっく株 365」への資金振替（振替出金）が行えます。
- ・資金振替が可能な金額は、振替の依頼元となる口座の出金可能額以下の金額となります。
- ・資金振替の金額は一日の取引終了後に口座に反映されます。そのため資金振替の入力完了時点では、依頼元の口座は「出金依頼」の状態となり、振替先の口座の証拠金預託額には振替金額は未反映の状態となります。
- ・振替指示は一取引日につき一回までとなっております。金額を変更される際は、直前の振替指示を取り消し、再度ご希望額をご入力ください。
- ・出金指示後に値洗いが悪化した結果、出金額が制限されることがあります。出金可能額が出金指示額より少なくなった場合には、①未収・未払手数料 ②資金振替（振替出金） ③通常出金 の順に優先して出金の処理を行います

7 注文方法

ストックライフには様々な注文方法があります。

成行注文

価格を指定しないで発注する注文方法で発注次第成立します。

指値注文（正指値注文）

売買価格を指定して発注する注文方法です。買の場合は指値以下で、売の場合は指値以上で成立します。

逆指値注文（トリガー注文）

注文時の価格を基準として、指定した価格より高くなったら買、指定した価格よりも安くなったら売が成立します。

時間指定成行注文

注文時の時間を基準として、指定した時間となったら、成行注文が発注されます。

時間指定指値注文

注文時の時間を基準として、指定した時間までは指値注文として発注し、指値に達しないまま指定した時間となったら、成行注文が発注されます。

時間指定逆指値注文

注文時の時間を基準として、指定した時間までは逆指値注文として発注し、指値に達しないまま指定した時間となったら、成行注文が発注されます。

ストリーミング注文

売買の値段が常時更新表示されて、売注文、買注文のいずれかをクリックすることで、表示された値段で売買を成立することができます。

OCO 注文

指値注文と逆指値注文を同時に出し、どちらか一方が成立した場合、もう一方の注文は自動的に取消されます。

If Done 注文

If 注文（指値又は逆指値）とその If 注文が成立したとき初めて有効となる Done 注文（指値又は逆指値）を 2 つあわせて注文を発注する方法です。

If Done OCO 注文

If Done と OCO 注文を組合わせた注文方法で、If 注文が成立したときに有効となる Done 注文を OCO 注文の形で発注します。

◆決済注文について◆

決済方法について「オートネットティング」と「指定決済」から選択することができます。

・オートネットティング

保有する建玉と反対の売買注文を行った場合、自動的に約定日時が古い建玉から順番に決済注文が行われる決済方法をいいます。両建をすることはできません。

例)「日経 225：買 5 枚」保有のとき「日経 225：売 10 枚」を注文

→ 「日経 225：買 5 枚」を決済 + 「日経 225：売 5 枚」新規

・指定決済

建玉をお持ちの状態でも反対売買を行った場合、転売または買戻しの申告を行って建玉を決済していただく方法で、転売または買戻しの申告時に、決済する建玉をお客様ご自身が指定します。

両建をすることが可能です。但し、両建時の評価損益は買ポジション・売ポジションに対するそれぞれの売気配値・買気配値で計算されます。

◆ 指定決済の例 ◆

指定決済注文を行うには、「ポジション一覧」画面から注文入力を行う必要があります。ポジション一覧画面は左上のメニューの「情報」にあります

ポジション番号	商品	売買	成立数量	残数量	決済可能数量	成立価格	評価価格	成立日時	評価損益	未実現金利相当額	未実現配当相当額	ポジション損益
1811899200000000	日経225	買	1	1	1	21,460	22,182	18/11/21 13:28:57	71,600	-3	3,000	74,597
1811897100000000	日経225	売	1	1	1	21,892	22,226	18/11/15 18:36:39	-33,400	7	-7,000	-40,393
1811897100000008	日経225	買	1	1	1	21,918	22,182	18/11/15 18:36:32	26,400	-7	7,000	33,393

Aの項目で決済したい建玉を選択し、B「決済注文」ボタンをクリックすると選択したポジション（建玉）を決済相手とする注文画面が表示されます。あとはそれぞれの注文入力に沿って発注を行って下さい。

・建玉整理

「指定決済」方式で両建状態の建玉を同時に決済する時に利用できる注文方法です。市場に出さずに注文を成立させるため、売建玉と買建玉を同じ価格で決済することができ、またこの取引における決済手数料は発生しません。なお、両建となっている数量のみ、この決済注文がご利用できます。

8 金利相当額・配当相当額

・くりっく株365では、配当相当額の受払いのほかに、金利相当額の受払いも発生します。

・金利相当額

買い手は株価指数を構成する銘柄を保有することに伴う資金調達コスト相当額を支払い、売り手は株価指数を構成する銘柄を売却することに伴う資金運用益相当額を受け取ります。そのため買建玉を保有している場合には金利相当額の支払いが必要となり、売建玉を保有している場合には金利相当額を受取ることが出来ます。

・配当相当額

保有している買建玉の株価指数の構成銘柄に配当金が出た場合には、株価指数を基にした配当相当額を受取ることが出来ます。ただし、売建玉を保有している場合には、逆に配当相当額を支払うことになります。配当相当額は、権利付最終日と同じ取引日の終了時に買建玉を保有していれば、翌取引日に配当相当額が建玉の評価額に加算されます(売建玉を保有している場合は、同額が減算されます)。

※DAX®、金ETF、銀ETF、プラチナETF及び原油ETFについては配当相当額が発生しません。

※配当相当額以外の株主優待券等の株主権は付与されません。

※配当相当額は、予想配当に基づき東京金融取引所が算出します。

金利相当額の算出方法

$$\frac{\text{清算価格} \times \text{取引単位 (100または10円)} \quad (\text{※1}) \quad \times \quad \text{円金利} \quad (\text{※2}) \quad \times \quad \text{日数}}{365 \text{ (日)}}$$

(※1) NYダウ・NASDAQ-100は10円で、その他は100円となります。

(※2) ・日経225

日本銀行が公表する「無担保コール翌日物金利」速報(平均)

・NYダウ・NASDAQ-100・ラッセル2000・DAX®・FTSE100

各々の対象株価指数の先物市場価格から取引所が算出する金利

・金ETF・銀ETF・プラチナETF・原油ETF

一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する「ユーロTIBOR12か月物」

・金利と配当の関係

買建玉を保有している場合は、「金利相当額を支払い、配当相当額を受取る」ことが出来、売建玉を保有している場合は、「金利相当額を受取り、配当相当額を支払う」ことになります。

	買建玉	売建玉
金利相当額	支払い	受け取り
配当相当額	受け取り	支払い

9 証拠金

取引証拠金

当社の定める取引所株価指数証拠金取引に係る発注証拠金額は、原則として東京金融取引所が定める株価指数証拠金基準額に準じます。（東京金融取引所が定める株価指数証拠金基準額は、株価指数の価格変動率を基に一週間ごとに見直されます。詳しくは東京金融取引所ホームページをご覧ください。）

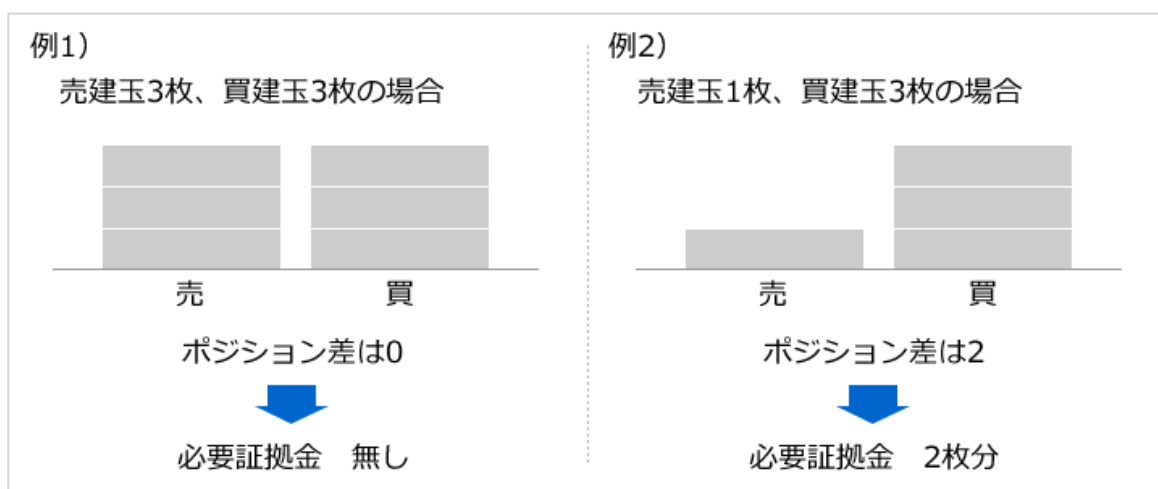
※当社では、急激な価格変動等によりお客様のリスクが膨らむものと判断した場合には、証拠金基準額に加えて任意の証拠金を追加で設定することがあります。その際には、お客様には都度メール若しくは当社ホームページにてお知らせいたします。

必要証拠金

ストックライフの必要証拠金は「ネット方式」により算出されます。

- ・ネット方式の必要証拠金計算方法

$$\text{必要証拠金} = \text{発注証拠金額} \times \text{同一商品の 売建玉と買建玉の数量差}$$



両建について

両建とは、同一株価指数の売建玉と買建玉を同時に保有することをいいます。売りと買いの建玉を同枚数保有した場合、その後の価格変動に伴う評価損益の増減は売りと買いで相殺されますので、評価損益が大きく変動しない状態になります。

但し、**両建は保有する建玉が増加することからお客様の手数料負担も増加します**ので、その特性をよく理解したうえで過度な両建取引には十分ご注意ください。

※発注証拠金額が不足するような場合でも「建玉整理」を使用することにより、両建している同枚数の売建玉と買建玉を決済することができます。**建玉整理による決済注文には手数料が発生しません。**

10 証拠金不足

証拠金不足

一日の取引終了後に、お客様のポジション状態を見直します。その際、下記の条件に抵触すると証拠金不足の状態となります。

- ① 有効証拠金額がポジションを維持するための証拠金（必要証拠金額）を下回った場合
- ② ①には抵触していないが未収手数料が発生した場合

証拠金（必要証拠金額）の変更により証拠金不足の状態になることもあります。

その際は、お取引画面の**右上に「追証中」と表示**されます。また、登録いただいているメールアドレス宛に電子メールにて通知致します。

発注証拠金額が不足している場合や証拠金不足になった場合は取引開始時に新規建玉注文が取り消されます。

証拠金不足のため、取引開始後、発注中の新規建玉注文につきましては取り消されますが、注文が取り消された結果、証拠金が充足された状態になりましても証拠金不足の状態は解消されませんのでご注意ください。証拠金不足の状態では新規建玉注文の発注及び発注証拠金額が発生する決済注文は出来なくなります。

ご 注 意

有効比率が日中に 100%以上に回復しても証拠金不足は解消されませんのでご注意ください。

◆ 解消方法 ◆

- ・証拠金不足になった場合、ポジションを決済するか継続するかを選択していただく必要があります。解消方法は次の 4 通りです。
 - ① お客様が銀行の窓口若しくは ATM を利用し、現在証拠金不足請求額以上の入金をした場合で、当社の銀行口座で 15 時 30 分までに着金を確認出来た場合。（一部入金不可）
 - ② お客様がクイック入金を利用し、現在証拠金不足請求額以上の入金をした場合で、当社の銀行口座に 17 時 04 分までにお客様の取引口座に証拠金預託額として反映された場合。（一部入金不可）
 - ③ お客様自らが全てのポジション決済した場合。
 - ④ 翌日の日次処理で未収手数料が解消された場合。
- ・お客様が決済とご入金のいずれも選択せず、**17 時 05 分の時点で解消の条件が満たされていない場合には、17 時 05 分以降任意の時間にすべてのポジションを反対売買により強制決済致します。**なお、決済されますとその旨の電子メールが送信されます。

◆入金確認の期日については、当日が土曜日の場合は、月曜日の 15 時 30 分（クイック入金の場合は 17 時 04 分）、月曜日が銀行休業日のときは翌日の同時間帯となります。祝祭日で銀行が休業のときは、直近の銀行営業日になります。ただし、**株価指数相場が変動し、有効比率が 100% を下回るとロスカットが執行されます。**

◆ポジションの一部決済、一部のご入金では解消できません。

◆一度証拠金不足の状態になり、その後株価指数場が思惑通りに動き、ポジションの内容が回復しても、証拠金不足は解消されません。

◆祝祭日の前営業日に証拠金不足が確定しますと、翌営業日にすべてのポジションを決済するか証拠金不足額以上の入金をし、継続するかを選択していただく必要があります。

例) 金曜日取引終了の時点で、証拠金不足発生

↓

月曜日（祝祭日）

↓

火曜日（平日）

↓

火曜日の 15 時 30 分（クイック入金の場合は 17 時 04 分）までに不足額以上の入金をするか 17 時 05 分までに全てのポジションを決済するかを選択（祝祭日においても **ロスカット** は執行されます。）

※金曜日の取引終了時及び月曜日の取引終了時の両方で証拠金不足が確定した場合は、いずれか大きい金額、もしくは同額のご入金が必要となります。

11 アラート・ロスカット

くりっく株 365 の株価指数はほぼ 24 時間動いていますので、リスク管理が非常に大切になります。本取引では、株価指数の変動等により多額の損失を未然に防ぐものとして、有効比率を用いたアラート、ロスカットの設定があります。

あくまで一手段です。お取引する際のリスク管理はご自身で行ってください。

アラート、ロスカット

アラートとロスカットは必要証拠金額を基準とした有効比率を用いて判断します。

有効比率＝有効証拠金額÷必要証拠金額×100

アラートとロスカットのチェックは、通常 1～5 秒程度の間隔で、付合せ開始時刻から付合せ終了時刻まで行われます。

◆ アラート ◆

アラートは有効証拠金の低下に関する注意喚起のことです。アラートの初期設定は有効比率 **150%** です。（設定値はお取引開始後にお客様ご自身が任意でアラートの数値を変更できます。）

アラート・ロスカットチェック時に有効比率がお客様のご指定したアラート基準（初期設定の場合は 150%）以下となると電子メールにてお知らせします。これをアラートといいます。

※アラートメールは、アラートメールの通知の設定をした登録メールアドレスに送信されます。

取引は継続されますが、有効比率がさらに低下した場合、ロスカットが執行されるおそれがあります。相場の動向に十分ご注意くださいとともに、以後の対応策の検討をしておくことが肝要です。

◆ ロスカット ◆

アラート・ロスカットチェック時に有効比率が **100%** を下回ると、保有するポジションのうち、付合せ時間内の商品のすべてのポジションをお客様に通知することなく反対売買により決済します。これをロスカットといいます。

ロスカットにより付合せ時間内の商品の全注文が取消され、付合せ時間内の商品の全ポジションが決済された場合に、ロスカット状態は解除されます。付合せ時間外の商品に関しては、その商品の付合せ開始後に再度ロスカット判定が実施されます。ロスカットのお知らせは電子メールで行います。なお、約定値段は表示されません。お取引画面よりご確認ください。相場の急な変動やシステムメンテナンス等の取引中断時の相場変動により、100%を大幅に下回って約定したり、預託した証拠金を上回る損失が発生する可能性があります。

例) 日経 225 及び DAX®のポジションを保有中、DAX®の付合せ時間外にロスカットに抵触した場合

日経 225 の全注文取消し及び日経 225 の全ポジション決済の実施



ロスカット状態の解除



- ①DAX®の付合せ開始までの間に他商品のポジションを保有した場合
保有時点からロスカット判定開始
- ②DAX®の付合せ開始までの間に他商品のポジションを保有しなかった場合
DAX®の付合せ開始からロスカット判定開始

<ロスカット判定に関する注意事項>

付合せ開始時刻が異なる商品のポジションを保有する場合、付合せ開始時刻が先に始まる商品についてのロスカット判定は、付合せ開始以降のそのポジションに対する気配値で判定しますが、付合せ開始時刻が後から始まる商品のロスカット判定については、付合せ開始前（プレオープン時間帯）からの気配値で判定する為、価格が大きく変動する場合があります。また、気配値がない場合には前営業日の清算価格で判定されますのでご注意ください。

付合せ開始が同時刻のポジションを保有する場合は、付合せ開始以降にそのポジションの決済に必要な気配値でロスカット判定をします。

ご 注 意

- ◆ロスカット水準は、ロスカット取引の手続きを開始する水準であり、必ずその水準で証拠金が保全されることを約するものではありません。
- ◆当社の責に帰することが出来ない事由によりロスカット取引が行われなかった場合は、免責とさせていただきます。
- ◆銀行の休業日等に当たりますとご入金が出来なくなることも考えられます。ご入金できない状態であってもロスカットは執行されます。またお客様が新たに証拠金を当社に差し入れた場合でも、取引口座への金額の反映が間に合わずロスカットが執行されることがあります。
- ◆弊社において、不足分入金確認以前でも相場変動によりロスカットが執行されます。
- ◆週末や祝祭日前後は株価指数相場が大きく動くことがありますので、予め余裕をもった資金状況にすることをお勧めいたします。
- ◆お取引口座にロックがかかっている状態でもロスカットは執行されます。
- ◆ロスカット水準は、当社の判断により変更する場合がございます。

1 2 用語解説

証拠金を中心にご説明します。このほかの用語については、取引所株価指数証拠金取引説明書をご覧ください。

用語	解説
証拠金預託額	預託されている証拠金の総額のこと。
有効証拠金額	証拠金預託額から、評価損益、金利相当額、配当相当額、決済損益予定額、未払手数料、未収手数料を加減算した額のこと。
発注可能額	有効証拠金額から、必要証拠金額、発注証拠金額、出金依頼額を差し引いた額のこと。
出金可能額	証拠金預託額から出金可能な金額。発注可能額または、証拠金預託額から出金依頼額、未収、未払手数料を差し引いた額の少ない金額のこと。
有効比率	有効証拠金額を、必要証拠金額で除した比率のこと。
必要証拠金額	取引所株価指数証拠金取引に係る債務の履行を確保することを目的とし、取引所に預託する証拠金額のこと。
証拠金基準額	ポジションの維持に必要な、取引所が設定する証拠金のこと。
発注証拠金	発注する際に必要な証拠金額のこと。
評価損益	保有するポジションに対する、現在のレート of 気配値との差で算出される額のこと。
未実現 金利相当額	保有するポジションに対する、金利相当額の累積額のこと。
未実現 配当相当額	保有するポジションに対する、配当相当額の累積額のこと。
売買差損益予定額	反対売買がなされ、確定した損益のうち決済日を迎えていないもの。ポジションを決済すると、原則として 2 営業日後に証拠金預託額に反映します。
未払手数料	前日以前に未払いとなった手数料、および本取引日において約定がついて支払いが猶予されている手数料額のこと。
手数料未収金	預託されている証拠金の不足により、直前取引日の取引したポジションの手数料が徴収できない金額をいいます。

1 4 個人情報のお取り扱い

この書面はお客様の個人情報の保護とお取り扱いにつきまして、個人情報保護法に従い説明するものです。

・個人情報保護方針

当社は、個人情報保護法の趣旨を尊重し、これを担保するために「個人情報保護方針」等を定め実行してまいります。
当社の個人情報保護方針は当社ホームページ (<https://www.okayasu-shoji.co.jp/corp/privacy.htm>) をご参照ください。

・個人情報等の利用目的

当社はお客様の同意を得た場合及び法令等により、例外として取り扱われる場合を除き、利用目的の達成に必要な範囲内でお客様の個人情報を取り扱います。個人番号については、法令で定められた範囲内でのみ取り扱います。

1. 事業内容

金融商品取引業、商品先物取引業、金融商品取引業及び商品先物取引業付随業務、その他金融商品取引法及び商品先物取引法により営むことができる業務及びこれらに付随する業務（今後、取り扱いが認められる業務を含む）

2. 利用目的

- ①金融商品の勧誘、販売、サービスの案内を行うため。（金融商品取引業者が営むことができる業務及びこれらに付随する業務、今後取り扱いが認められる業務を含む。以下、同じ。）
- ②お客様や監督官庁への通知及び報告を含む、事務を行うための業務一切を行うため。
- ③ご本人様、代理人様、取引担当者様を確認するため。
- ④適合性の原則に照らしたサービスの提供の妥当性を判断するため。
- ⑤お客様との取引に関する事務を行うため。
- ⑥お客様との契約や法律等に基づく権利の行使や義務の履行のため。
- ⑦市場調査及びアンケートの実施による研究や開発のため。
- ⑧その他、お客様との取引を円滑に行うため。
- ⑨採用活動及び従業者等の雇用管理に関する事務一切を行うため。

3. 個人情報の第三者提供

当社は、個人情報を適切に管理し、あらかじめ情報主体（本人）の同意を得ることなく、第三者に提供することはありません。ただし、法令で認められている範囲内において、第三者への提供を行う場合があります。

・個人番号の利用目的

個人番号は「金融商品取引に関する口座開設の申請・届出事務」「金融商品取引に関する法定書類作成・提供事務」に限り利用いたします。（金融商品取引業者が営むことができる業務及びこれらに付随する業務、今後取り扱いが認められる業務を含む。）

・機微（センシティブ）情報の取得及び第三者への提供

当社は「金融分野における個人情報保護に関するガイドライン」に定義される機微（センシティブ）情報（要配慮個人情報並びに労働組合への加盟、人種、信条、門地、本籍地、保険医療又は犯罪履歴についての情報、その他の特別な非公開情報）は、法令等により認められる場合を除き、取得、利用または第三者提供はしません。また、個人番号については番号法に限定されている場合を除き、第三者へ提供致しません。（金融商品取引業者が営むことができる業務及びこれらに付随する業務、今後取り扱いが認められる業務を含む。）

・個人情報処理の外部委託

当社が保有する個人情報の処理について外部委託するときは、必要な契約を締結し、適切な管理・監督を行います。

・個人関連情報取扱業者からの取得

当社は、広告・宣伝や広告の成果確認等のため、氏名等のお客様を特定する情報を保有しない個人関連情報取扱業者からお客様に関する個人関連情報（Web の閲覧履歴、識別子等）の提供を受け、当該情報を当社が管理するお客様の個人情報と紐づけることで個人データとして利用することがあります。

・情報開示

保有個人情報等における開示等については下記、岡安商事株式会社本社及び東京本部統括店にお問い合わせ下さい。

- ①岡安商事(株)本社 大阪府大阪市中央区北浜2丁目3番8号 TEL06-6227-0110
- ②岡安商事(株)東京本部統括店 東京都中央区日本橋人形町1丁目1番1号 TEL03-5642-8660

・認定個人情報保護団体

当社は個人情報保護委員会の認定を受けた認定個人情報保護団体である下記協会に加盟しております。同協会の下記窓口では、協会の個人情報の取り扱いについての苦情・相談を受け付けています。

- ①日本証券業協会 (<https://www.jsda.or.jp/privacy/>)
個人情報相談室 TEL 03-6665-6784
- ②一般社団法人金融先物取引業協会 (<https://www.ffaj.or.jp/privacy-association/>)
個人情報苦情相談室 TEL03-5280-0881

・個人情報の保護対策

当社は当社の従業員に対して個人情報の保護のための教育を行い、お客様の個人情報を厳重に管理します。また、当社が保有するデータベースシステムについては、必要なセキュリティ対策を講じます。

15 お問い合わせ先

お問い合わせ内容	担当部署
・各種届出 取引コース変更 登録事項変更（住所、振込先等） ・ID、パスワードに関するお問い合わせ ・お取引画面のロックの解除 ・その他、苦情、お問い合わせ ※受付時間 9:00～17:30 （平日のみ、年末年始は除く）	・本社管理部 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目3番8号  0120-346-492（管理部直通） ・東京本部統括店管理部 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1丁目1番1号  0120-731-198（管理部直通） ・お問合せメールアドレス  kanri-stock@okayasu-shoji.co.jp ※メールでのお問い合わせの際は、ID番号、お名前の記載をお願いいたします。
・お取引に関する苦情 ・お取引に関する相談 ・その他、お取引全般に関するお問い合わせ ・禁止事項に関する通報 ※受付時間 9:00～17:30 （平日のみ、年末年始は除く）	・本社お客様エンゲージメント室 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目3番8号  0120-103-250（エンゲージメント室直通） ・東京本部統括店お客様エンゲージメント室 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1丁目1番1号  0120-551-658（エンゲージメント室直通）

金融 ADR 制度のご案内

金融 ADR 制度とは、お客様と金融機関との紛争・トラブルについて、裁判手続き以外の方法で簡易・迅速な解決を目指す制度です。

金融商品取引業等業務に関する苦情及び紛争・トラブルの解決措置として、金融商品取引法上の指定紛争解決機関である「特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）」を利用することができます。

住所：〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町二丁目1番1号 第二証券会館

電話番号：0120-64-5005（FINMAC は公的な第三者機関であり、当社の関連法人ではありません。）

受付時間：月曜日～金曜日 9時00分～17時00分（祝日を除く）

－「お取引のガイド」の改訂について－

本ガイドの内容につきましては、法令の改正又は監督官庁の指導、その他必要が生じたときには変更する場合があります。変更の内容が、お客様の従来の権利を制限する若しくは新たにお客様に義務を課すものであるときには、その変更箇所につきまして電子メールまたは当社 Web サイト上のお知らせ等の方法にて通知致します。この場合、所定の期日までに異議申立てがないときには、その変更について同意していただいたものとさせていただきます。なお、変更の内容が軽微であるときには、当社 Web サイト上のお知らせにて通知させていただくこととします。



金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第 304 号

大阪本社 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜二丁目 3 番 8 号

TEL 06-6222-0001 FAX 06-6203-7700

東京本部統括店 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1 丁目 1 番 1 号

TEL 03-5642-8551 FAX 03-5641-1725

ストックライフホームページ <https://www.stocklife365.com/>